

【JACDS 事務連絡No.20007】

2020年4月8日

会員各位

日本チェーンドラッグストア協会  
会長 池野隆光

## 政府による緊急事態宣言の発令と協会対応について

日頃より協会活動に対するご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、政府より東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県、福岡県の7都府県に対する新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令されました。

当協会といたしましては、現在の状況を生活者の健康を支援する産業としての観点はもとより、本来の役割である消費財流通の観点からも世界的な有事と捉えております。今回の新型コロナウイルス感染症の拡大防止は、お客様である一般生活者だけにとどまらず、当協会加盟各社の従業員やそのご家族をも含むすべての国民が直面する大きな局面と捉えております。

会員各社におかれましては、このような背景を是非ともご理解賜り、以下の点につきまして、最大限のご配慮賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 従業員への感染防止策の実施と安全確保

最前線である店頭立つスタッフの感染防止につきまして、会員各社の最大限のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。予防に関しては、厚生労働省発表の予防・感染防止に関するガイドラインを従業員の間でも遵守徹底いただき、接客時はもとより通勤時などを伴う感染防止策を講じていただきますようお願いいたします。

また、濃厚接触や一定期間の発熱等、感染の可能性が生じた場合、被接触者の自宅待機の他、検温実施や勤務体系の見直しなど、踏み込んだご判断をご検討賜れば幸いです。

### 2. 衛生用品、その他商品に関する安定供給

マスク、およびアルコール消毒液など 在庫状況がひっ迫し、商品の安定供給に関するドラッグストアの信頼性がいま問われている状況です。会員各社に置かれましては、ドラッグストアとしての商品供給機能の継続、信頼の向上を念頭に商品の安定供給にご協力のほどお願い申し上げます。

### 3. 業界を超えた連携と政府への全面協力

すでに各方面にさまざまな影響が出始めており、今後の経済予測について不透明さが増しております。現在の世界的な感染拡大は、我々が直面する未曾有の危機であり、本局面の打開には政府の大胆かつ冷静な対応とともに、当協会はじめ各団体の協力、連携、支援が不可欠と認識しております。

当協会は生活者の健康的な生活を支援する産業として、流通はもとより薬業界を超え、各方面に協力する所存です。と同時に、連携、協力のために必要となる施策につきましては、今後とも厚生労働省はじめ関係各省とも協議し、事態打開に向けて協力を要請してまいります。

日本チェーンドラッグストア協会加盟のドラッグストア各社は、本有事に際してもライフラインとしての役割を果たすため、営業を継続してまいります。国民の健康を支える産業であるドラッグストアとして、店舗従業員はじめ、全ての関係者はこの難局を皆で乗り越えられるよう、互いに励まし合い今後も自らの役割を果たす努力を続けてまいります。

結びに、会員各位におかれましては、当協会活動に今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。当協会では今後も加盟社に対しさまざまな情報を発信してまいります。本事務連絡につきましても、加盟各社の全従業員の皆さまに共有いただきますようお願い申し上げます。